



### 日本海員組合生みの親 郷土の偉人と町の内外をつなごう

#### 濱田国太郎の思い出

弓削通信フニックスの先月号(7月)をみて、濱田国太郎の思い出を話したいと、いまは町外の施設におられる生名(いさな)出身の方から連絡をいただいた。

濱田国太郎については郷土の偉人として再発見があつて良いと思うし、弓削商船高専の前身「組合立弓削海員学校」開設の糸口を作つた弓削出身の田坂初太郎とはまた違った角度から、現在の海員の安全と福利厚生向上の基を作つたのが濱田国太郎です。このことはもつと町民に知られてよいことだと筆者は考えています。

#### 濱田国太郎は何をしたか

あまり単純化するのでもうかと思ふところですが、一口で言へば、初太郎は自らの船員体験から郷土の後輩達の生計の道を高給船員(士官)になることで得させようとし、国太郎は、これまた自らの船員体験から当時普通船員と呼ばれた乗組員の劣悪な労働条件の改善に立ち向かつたのでした。

この二筋の働きがあつてはじめて我が町出身(に限らず)の船員、つまり海員は安心して職責を全うし、家族を養つてくることができたのだと思つています。

海員の世界は軍隊同様階級社会。その身分(資格・職制)における階級で待遇に雲泥の差があつた時代が長かつた。そうしたなかで海上勤務労働者の待遇改善要求は、なかなか世間一般



▲昭和10年、竣工した国太郎の銅像  
 出典：生名村史・平成16年刊行  
 ▼銅像建設当時を語る村上宗子さん



の耳目の届かぬ時代背景もありました。そのような時代(明治三十九年)に、自らも属した普通船員の劣悪な職場環境や待遇改

### 生名島に濱田国太郎の銅像復元を

2013年〇月〇日

各位

濱田国太郎顕彰事業趣意書(案)

濱田国太郎(明治6年~昭和33年)は瀬戸内海生名島に生を受け、12歳にして帆船為朝丸に給仕として乗船以来幾多の船舶に転乗、その経験から当時劣悪な労働環境に置かれていた普通船員(士官と呼ばれる高級船員以外の船員)の窮状を救うべく、明治39年、仲間と一緒に「機関部同志会」を組織し、普通船員の待遇改善にむけ労働運動を開始しました。大正10年、日本海員組合創立副組合長に就任。その後紆余曲折を経て外航船や遠洋漁船で働く船員や日本の海事関連産業で働く労働者で組織する日本で唯一の産業別単一労働組合である現在の全日本海員組合へと発展しました。

しかし濱田国太郎の業績は全国の人々に、あるいは現在の海事関連産業で働く多くの人々にすら十分に理解されているとは言ひ難く、ましてその出身地である生名島を含む上島町でも十分とはいえません。この事態は、国立弓削商船高専の立地でもある弓削島をはじめ、幾多の海員を輩出した栄えてきた町あるいは瀬戸内海の島々にあつても極めて残念と言わざるをえません。

このたび有志によって組織される(仮称)濱田国太郎顕彰会は国太郎の事績の広報活動をもって、我が町出身の偉人の顕彰と、未来を担う子ども達に勇気と誇りをもってもらいたいとの願いで発足しました。各位に於かれましては会の設立趣旨にご賛同いただき、この事業の成功にお力添えを賜りますようお願い致します。

発起人代表〇〇〇〇

善にむけ労働組合を結成した功績は偉大なものと言えます。それがのちの全日本海員組合へと発展し、全ての船員(海員)の待遇改善に寄与したことを思えば、国太郎は郷土で大きな誇りをもって記憶に留められてしるべきではないかと思ふところ

研究し尽くされていない国太郎  
 しかし国太郎の破天荒な性格も影響してか、その十分な研究も成されず、伝記も業績も広く知られていないのは、とても残念なことではないでしょうか。

先月号では、国太郎の故郷生名島の一角にある顕彰碑の天辺に、かつてあつた郷身大の銅像の復元をもって、郷里のお宝再発見、子ども達には、むしろ大人達にも誇りを改めて持つていただく活動を提案させていた

#### やよみ亭 映画研究会

(無料) 9月15日(日)夜7時  
 場所 やよみ亭 089772-9188  
 『あなたでも気軽に覗きこんでください』

#### 「最強のふたり」



●普通なら絶対出会うことのない二人。車いすで生活している大富豪と介護者として雇われた黒人青年が垣

根を越えて友情を結ぶ、実話を基にしたヒューマン・コメディ。2011年フランス映画。監督：エリック・トレルノ 主演：フランソワ・クリュゼ、オマール・シ

### バランスアップ☆



安藤朋生 茨城県

盆を過ぎると辺りに秋の気配が。夕方には随分涼しくなり、すっかり秋空でなんだか寂しい気持ちになる。怒濤の初盆も終わりいつもの日常に戻るのだが、気の抜けた体で8時間働くのは楽じゃない。

今になって思うことがある。私達家族は大病知らずだ。あまり病院のお世話になつたことがない。小さいうち、年を取つてからはまああつたとしても、働き盛りの時期に長く入院することもなく、入院院をくり返すこともなく、いつ来ましたが?などと問われ初診扱いだ。とは言つても只今病院からの帰りである。典型的な鉄欠乏性貧血と診断された。先生が言うには初期症状

が出る前に分かつて良かったです。さほど重くないうちに受診したわけだ。やはり年に一度の健康診断はあなどれんだなあ。薬一錠と食生活の改善に努めるよう注意をうけたがさて食生活の改善か。むむむむむ。バランスの良い食事は確かにどんな薬より効果があるというもの。今日から献立を考えなくては。ラジオで瀬戸内国際芸術祭の

放送を聞いた。名高いアーティスト達の作品が島々に点在する話題の祭典だ。NHKの連ドラ「あまちゃん」効果も物凄い勢いで、瀬戸内も話題の祭典で潤ってほしいものである。「あまちゃん」もそうだが、問題は企画が終わつた後ではなからうか。例えば、静かな島々にジャズが流れるキャンドルナイトを催す。パーティーは終わったあとの楽しさと寂しさの余韻も、バランスのよいご馳走ではないだろうか?



## 無精はする方がつらい

平成二五年第二回臨時議会は八月二二日開催されました。提出議案の主な物は一般会計補正予算案(魚島地域交流施設整備増額補正関連)、消防救急デジタル無線化の工事請負契約承認および佐島本浦ポンプ庫追加加工事に関する専決処分承認でした。一般会計補正予算案は否決されました。

### 魚島地域交流施設

補正予算案は、本年度当初予算(三月議会)で計上議決された「魚島地域交流施設整備事業」二億円に、六月一七日、指名競争入札に付したところ不落札となったので、約三五〇〇万円を追加補正して、二億三五〇〇万円を再入札を行うという議案でした。補正額三五〇〇万円の財源内訳は、町債二五〇〇万円、繰越金一〇〇〇万円、不落札となつたので設計単価に問題が無いからとされたところ、設計単価に誤差があつたことが判明したので、その誤差分を補正するというものです。

誤差発生理由としては、昨年九月、予算計上した時点では積算に問題はなかつたが、その後東北地方震災復興に関連し資材費等の高騰が全国的にあり、結果として当初の予定より大幅に工事費積算額が増えたというものでした。

### 補正予算案否決

この補正予算案は賛成少数で否決されました。当初予算の二億円です。賛成討論にそれぞ一人ずつが立ち、反対討論の趣旨は、三月議会で可決された工事請負費二億円は、十分な検討を経

## 魚島地域交流施設整備

(9) 議会議員 平山和昭

てのものと認識している。それが指名競争入札で不落札となつたのであれば一般競争入札に付すとか、あるいは予算額に合つた整備事業に手直しするとかいう姿勢や努力が見られない。またこの事態を招いた責任の所在も明確ではない。

### 賛成討論は魚島選出議員が行

い討論の趣旨は、「魚島には快適な港の待合所がないのでなんとか賛成して欲しい。」というものでした。

### 緊張感に欠ける理事者

そもそもこの交流施設整備事業案は、昨年(二四年)九月議会上程され可決。直ちに入札にかけられるはずでしたが、いったん決まっていた財源の組み替えを行い、更に有利な財源をもつて整備したいとの理事者からの申し入れがあり、議会は翌年に繰り越すことを了承。そして二四年一月三日の全員協議会にて次年度三月当初予算に再計上して整備する旨の報告があつたものでした。

### 理事者の言うように震災の影響

で資材費等の高騰が全国的自治体で顕著になつていたとすれば、三月議会計上までに改めてその点をチェックしてみるといい。それは普通の用心ではないでしょうか。それをせず自信を持つて臨んだ六月に入札が成立しなかつた時点では、チェックをかけるというのにはあまりにも緊張感に欠け、怠慢のそりをまぬがれません。

### インフラ整備はその殆どを補助金や地方債頼みです。

調査、設計等も全て業者等に丸投げ依存です。しかし問題が発生すると、こういう風に安易に町債を發行して対処することを続けられ、いかに交付税算入七割、八割の有利な地方債活用といえど、実

勢一五〇億円の財政赤字が減ることはありません。赤字残高を、平成三五年には半分くらいと目指していますが、その間何もしないわけにはゆかないのです。誰が責任を問われるべきか

そういうたつた事を総合的に考えてみれば、町の最高責任者である町長は、仮によかれと思つてしたことだとしても、予定通り事が運ばなかつた責任、あるいは非を認め、まず期待をしていいた魚島地区町民に不手際のおびを申し上げるのが順序です。

### この度のように泥縄式に工費

増額の補正をかけ、また同じ業者群による指名競争入札にかけようというような姿勢は積年の病弊だと筆者も考えます。あまつさえ痛くもない腹をさぐられる、つまり工費つりあげの談合すらも疑われてしまうことにもなりかねません。

### 予定通り着工できないのは、

案件を否決した議会の責任ではなく、するべき手間を省いた行政執行部の責任です。町民の皆さんは、そのあたりをしっかりと見て頂きたいと思ひます。

## あつちの四〇

青木喜代子

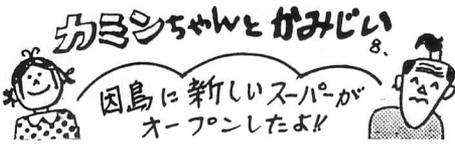
はだしのゲンの閲覧をめぐつての件でいろいろ考えた方があつると、つくづく思つた。そうそう、昔ばなしのカチカチ山、狼かに合戦が、今はハッピーエンドになつてゐる事をご存知? 小さいころ、この話を聞くとひどい目にあうんだ!と思つたけど、今は違うんだ。いつの世も保護者、先生方が、読ませたくない物、見せたくない物はあると思う。



「こんな勉強もしてくれればいいのにね」と。大丈夫。同級生Y君もひととおり親に隠れてTVに布団をかけて、汗をかきながら最後まで見たけど期待はずれ。努力に合わないかと。仲良しの甥っ子兄弟はゲームに夢中になりすぎ、遂に母親にゲームを取り上げられ反省の

日々。一日ひとつという約束のもと謹慎がとけた。始めの内はよかつたけど次第に物足りなくなつた。他のゲームもしたくなかつた。弟はソフトから漂うかすかな香りを見逃さなかつた。「兄ちゃん、これタンスのおいがする!」と、これタンスのおいはタンスの奥にかくしてあつた大量のソフトを発見。帰宅した母親は笑うしかなかった。

どうか、あれだめ、これだめと堅いこと言わずに、いろいろな経験をさせてあげて欲しい。



## 地域経済の仕組みをどう履る?

★9月5日、隣島の因島田熊地区にある造船会社の跡地に大手食品チェーン店が開店しました。同敷地内にはほかにホームセンター、靴店、100均、ガソリンスタンド、食堂、金融機関等が開店します。



全国的に地域の小売店が滅びてゆくのは、こうした大型店の進出と無関係ではありません。自由主義で適切な競争が行われるのは悪いことではないと思ひますが、一方で住民の身近にあつた小売店がどんどん姿を消すのは、やはり高齢者の多い地方では問題だと感じます。便利さの裏にあるこうした現象はすべて消費者の動向に関わつてゐることを考えれば、我々はどういう消費行動をとるべきか、改めて考えてまいります。

### やよみ亭からのお知らせ

★出よう会 毎月第2、第3火曜日 午後1時から  
・活動趣旨: 家に籠もらない為の地区のお年寄り達の交流会  
・実施場所: 第2火曜日(やよみ亭) 第3火曜日(土生集会所)  
・10月は8日(やよみ亭)と15日(土生集会所)です。  
やよみ亭: 下町515番地 0897-72-9188